

子どもたちによる

YOKOHAMAの明日をひらくワークショップ

を開催します！

イベント趣旨

市庁舎1階に設置されている市民協働推進センターにおいて、より多くの主体と連携できるよう、協働機能と共創機能の一体化を目指した実証実験(※)が令和5年6月1日にスタートします。

実証実験開始に伴い、子どもたちによるキックオフイベントを開催します！地域の中で活動している市内の小中学生がアトリウムに集結し、明日の YOKOHAMA の未来を語りあいます。また、横浜の過去を学ぶために、開港記念日にちなんだ横浜の魅力を再発見する連携イベントも開催されます。

開港記念日に子どもたちが描く明日の YOKOHAMA を市庁舎1階から発信します！！

※共創・オープンイノベーションを推進する事業者が市民協働推進センターにおいて、共創に係る事業の実施及び、試行的に協働と共創の一体的な取組を実施し、その効果を検証します。

開催日時

令和5年6月2日(金・横浜開港記念日)

10:10～12:35

開催場所

市庁舎1階アトリウム

プログラム(予定)



※共創博覧会 2022：アトリウムで活動発表をする小学生たち

時間	内容
10:10 ～ 10:40	子どもたちの取組事例紹介 山中市長コメント予定
10:40 ～ 12:05	子どもたちによるワークショップ 山中市長コメント予定
12:05 ～ 12:15	写真撮影
12:15 ～ 12:35	連携イベントや近隣施設からの PR(横浜ばら祭り、横浜開港祭など)

※ 参加予定小学校：西前小学校、みなとみらい本町小学校、鶴見小学校、瀬ヶ崎小学校、上瀬谷小学校、その他卒業した中学生も参加

取材について

取材いただける場合は、前日までに以下お問合せ先までご一報いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先		
(イベントに関すること)	政策局共創推進課長	古瀬 謙一 Tel 045-671-4394
(市民協働推進センターに関すること)	市民局市民協働推進課長	金子 利恵 Tel 045-671-4735